



2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年7月31日

上場会社名 株式会社ペルーナ 上場取引所 東
 コード番号 9997 URL <http://www.belluna.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 安野 清
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理本部長 (氏名) 松田 智博 (TEL) 048-771-7753
 四半期報告書提出予定日 2020年8月7日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	48,534	5.2	2,468	26.5	2,669	50.3	1,492	34.0
2020年3月期第1四半期	46,155	9.9	1,951	△21.2	1,775	△60.7	1,113	△61.2

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 2,045百万円(267.7%) 2020年3月期第1四半期 556百万円(△81.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	15.44	—
2020年3月期第1四半期	11.50	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	230,242	103,798	44.8
2020年3月期	223,128	102,525	45.7

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 103,162百万円 2020年3月期 101,889百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	8.00	—	8.00	16.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	8.00	—	8.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	77,900	△9.7	△600	—	△100	—	△60	—	△0.62
通期	175,000	△2.8	7,000	△32.1	7,800	△24.8	5,200	△11.3	53.80

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期1Q	97,244,472株	2020年3月期	97,244,472株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	587,411株	2020年3月期	587,369株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期1Q	96,657,070株	2020年3月期1Q	96,838,256株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の基準に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大を背景に、インバウンド需要の減少や国内外における経済活動の停滞などにより、極めて厳しい状況にあります。また、主要都市を中心に感染状況が拡大傾向にあるため、当面の間は先行き不透明な状況が続くものと見込まれます。国内の個人消費につきましては、新型コロナウイルス感染拡大に伴う失業率の上昇や所得環境の悪化により、消費需要が回復するには一定の時間を要すると考えられます。通信販売業界におきましては、新型コロナウイルス感染拡大による外出自粛や接触回避の影響により、幅広い顧客層からの需要が高まり、利用拡大が進みました。

このような環境下におきまして、当社グループは引き続き主力4事業（総合通販事業・専門通販事業・店舗販売事業・プロパティ事業）の強化に取り組んで参りました。その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は48,534百万円（前年同期比5.2%増）となり、営業利益は2,468百万円（同26.5%増）となりました。また、為替相場の変動による損失が前年同時期より縮小し、経常利益は2,669百万円（同50.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,492百万円（同34.0%増）となりました。

セグメント別の経営成績は以下のとおりであります。

〔総合通販事業〕

新型コロナウイルス感染拡大の影響もあり、雑貨類やホームウェアを中心に通販需要が高まった結果、売上高は24,671百万円（同14.9%増）となり、セグメント利益は1,897百万円（同141.0%増）となりました。

〔専門通販事業〕

新型コロナウイルス感染拡大の影響もあり、看護師向け通販事業及びグルメ・ワイン事業を中心に好調に推移し、売上高は14,300百万円（同25.1%増）となり、セグメント利益は1,135百万円（同41.9%増）となりました。

〔店舗販売事業〕

新型コロナウイルス感染拡大防止に向けたディベロッパーの方針による営業時間短縮や臨時休業の影響により、売上高は3,886百万円（同45.8%減）となり、セグメント損失は1,284百万円（前年同期は369百万円のセグメント損失）となりました。

〔ソリューション事業〕

通販代行サービス及び封入・同送サービスが共に好調に推移し、売上高は2,569百万円（同31.4%増）となり、セグメント利益は747百万円（同12.7%増）となりました。

〔ファイナンス事業〕

国内消費者金融事業の貸付金残高が前年同時期に比べ増加していることにより、売上高は1,163百万円（同12.5%増）となり、セグメント利益は619百万円（同82.4%増）となりました。

〔プロパティ事業〕

ホテル事業において、新型コロナウイルス感染拡大防止に向けた行政機関による日本国内における移動制限の影響や外国人の入国規制の影響により、売上高は1,107百万円（同43.6%減）となり、セグメント損失は297百万円（前年同期は51百万円のセグメント利益）となりました。

〔その他の事業〕

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、ゴルフ場および飲食店を運営している㈱エルドラドが苦戦し、売上高は1,209百万円（同13.2%減）となり、セグメント損失は246百万円（前年同期は232百万円のセグメント損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は、前連結会計年度末比5,719百万円増加し、109,402百万円となりました。これは主に現金及び預金が1,379百万円、受取手形及び売掛金が2,381百万円、商品及び製品が1,271百万円増加したことによるものであります。固定資産は、前連結会計年度末比1,394百万円増加し、120,840百万円となりました。これは主に建設仮勘定が1,664百万円増加したことによるものであります。この結果、資産合計は、前連結会計年度末比7,114百万円増加し、230,242百万円となりました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は、前連結会計年度末比8,303百万円増加し、58,439百万円となりました。これは主に支払手形及び買掛金が4,822百万円、短期借入金が2,535百万円、未払費用が1,127百万円増加したことによるものであります。固定負債は、前連結会計年度末比2,462百万円減少し、68,005百万円となりました。これは主に長期借入金が2,393百万円減少したことによるものであります。この結果、負債合計は、前連結会計年度末比5,841百万円増加し、126,444百万円となりました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末比1,272百万円増加し、103,798百万円となりました。この結果、自己資本比率は44.8%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想につきましては、2020年5月13日の公表から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	22,788	24,167
受取手形及び売掛金	9,391	11,772
営業貸付金	27,314	26,876
有価証券	486	484
商品及び製品	20,910	22,182
原材料及び貯蔵品	1,403	668
販売用不動産	3,385	3,377
仕掛販売用不動産	8,591	8,947
その他	10,009	11,528
貸倒引当金	△598	△603
流動資産合計	103,683	109,402
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	29,183	28,852
機械装置及び運搬具(純額)	7,979	7,843
工具、器具及び備品(純額)	1,770	1,717
土地	43,849	43,861
リース資産(純額)	145	129
建設仮勘定	5,722	7,386
有形固定資産合計	88,651	89,790
無形固定資産		
のれん	2,689	2,492
リース資産	576	497
その他	8,561	8,551
無形固定資産合計	11,827	11,541
投資その他の資産		
投資有価証券	11,094	11,773
長期貸付金	1,763	1,746
破産更生債権等	187	227
繰延税金資産	1,897	1,740
その他	4,677	4,676
貸倒引当金	△653	△656
投資その他の資産合計	18,966	19,507
固定資産合計	119,445	120,840
資産合計	223,128	230,242

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	18,225	23,048
短期借入金	12,046	14,581
未払費用	10,442	11,569
リース債務	322	253
未払法人税等	1,148	1,617
賞与引当金	742	459
返品調整引当金	71	120
ポイント引当金	480	479
その他	6,655	6,308
流動負債合計	50,135	58,439
固定負債		
社債	10,000	10,000
長期借入金	55,774	53,380
利息返還損失引当金	732	695
リース債務	407	379
退職給付に係る負債	249	251
役員退職慰労引当金	252	252
資産除去債務	1,212	1,195
修繕引当金	5	12
その他	1,833	1,837
固定負債合計	70,467	68,005
負債合計	120,602	126,444
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,612	10,612
資本剰余金	10,954	10,954
利益剰余金	85,177	85,896
自己株式	△491	△491
株主資本合計	106,253	106,972
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	147	660
土地再評価差額金	△7	△7
為替換算調整勘定	△4,419	△4,386
退職給付に係る調整累計額	△83	△76
その他の包括利益累計額合計	△4,363	△3,809
非支配株主持分	636	635
純資産合計	102,525	103,798
負債純資産合計	223,128	230,242

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)
売上高	46,155	48,534
売上原価	19,045	19,818
売上総利益	27,109	28,715
返品調整引当金繰延差額	13	49
差引売上総利益	27,096	28,666
販売費及び一般管理費	25,144	26,197
営業利益	1,951	2,468
営業外収益		
受取配当金	87	163
デリバティブ評価益	-	3
その他	179	192
営業外収益合計	266	359
営業外費用		
支払利息	41	51
支払手数料	3	6
為替差損	121	1
デリバティブ評価損	249	-
店舗閉鎖損失	-	67
その他	26	30
営業外費用合計	442	158
経常利益	1,775	2,669
特別利益		
投資有価証券売却益	11	-
特別利益合計	11	-
特別損失		
固定資産除却損	8	1
減損損失	1	-
有価証券評価損	-	51
特別損失合計	9	53
税金等調整前四半期純利益	1,777	2,616
法人税、住民税及び事業税	581	1,189
法人税等調整額	94	△60
法人税等合計	676	1,129
四半期純利益	1,101	1,486
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△12	△5
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,113	1,492

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	1,101	1,486
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△73	512
為替換算調整勘定	△477	38
退職給付に係る調整額	6	7
その他の包括利益合計	△544	558
四半期包括利益	556	2,045
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	593	2,046
非支配株主に係る四半期包括利益	△37	△0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	総合通販 事業	専門通販 事業	店舗販売 事業	ソリュー ション 事業	ファイナンス 事業	プロパティ 事業	その他の 事業	調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
売上高									
外部顧客への売上高	21,347	11,397	7,169	1,904	1,034	1,941	1,361	—	46,155
セグメント間の内部 売上高又は振替高	119	30	—	51	—	22	32	△256	—
計	21,466	11,427	7,169	1,955	1,034	1,964	1,393	△256	46,155
セグメント利益 (又はセグメント損失△)	787	800	△369	662	339	51	△232	△88	1,951

(注) 1. セグメント利益(又はセグメント損失△)の調整額は、セグメント間の連結消去仕訳51百万円とのれん償却費△139百万円であります。

2. セグメント利益(又はセグメント損失△)は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	総合通販 事業	専門通販 事業	店舗販売 事業	ソリュー ション 事業	ファイナンス 事業	プロパティ 事業	その他の 事業	調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
売上高									
外部顧客への売上高	24,436	14,276	3,886	2,500	1,163	1,080	1,189	—	48,534
セグメント間の内部 売上高又は振替高	235	23	—	69	—	27	19	△375	—
計	24,671	14,300	3,886	2,569	1,163	1,107	1,209	△375	48,534
セグメント利益 (又はセグメント損失△)	1,897	1,135	△1,284	747	619	△297	△246	△102	2,468

(注) 1. セグメント利益(又はセグメント損失△)の調整額は、セグメント間の連結消去仕訳68百万円とのれん償却費△171百万円であります。

2. セグメント利益(又はセグメント損失△)は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。